

総合交通メールマガジン

第107号

平成29年 11月 28日発行

発行元：国土交通省 総合政策局

総務課（総合交通体系グループ）



目次

Topics

- ◆天竜浜名湖鉄道株式会社におけるインバウンド誘客事業の取組について
(天竜浜名湖鉄道株式会社)

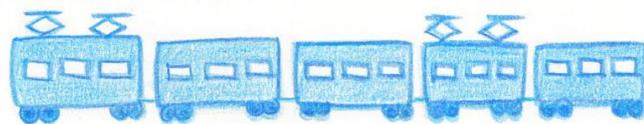
総合交通体系グループだより

- ◆【開催報告】総合交通体系（地域モビリティ戦略）研修について
(国土交通省 総合政策局 総務課)
- ◆地域のモビリティ確保の知恵袋2016
～対流促進による地域交通の活性化～ いつでもご質問に対応します
(国土交通省 総合政策局 総務課)
- ◆自治体の総合的な交通計画の公表情報（H29.10～11）
(国土交通省 総合政策局 総務課)

総合交通メールマガジンとは

Information

- ◆総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！
- ◆地域の取り組み 及び イベント案内 募集！！





Topics

◆天竜浜名湖鉄道株式会社におけるインバウンド誘客事業の取組について

(天竜浜名湖鉄道株式会社)

天竜浜名湖鉄道は、静岡県浜松市天竜区に本社を置き、県西部の湖西市、浜松市、掛川市等を結ぶ全長約 68 キロメートルの第三セクターです。沿線には風光明媚な天竜川や浜名湖、茶畑、里山などの日本の原風景が広がっています。

国際線が就航する中部国際空港と浜松駅を結ぶ空港路線バスや富士山静岡空港と静岡駅を結ぶ空港路線バス等と公共交通機関との接続を図り、沿線観光地までのアクセスが確保されています。

天竜浜名湖鉄道では、インバウンド誘客事業の一環として、英語や韓国語、タイ語など 5 か国語に対応した「天浜線沿線観光マップ」と国登録有形文化財にもなっている転車台などを紹介した外国人向けの観光パンフレットを作成しました。

また、外国人旅行者へのお得な乗車券として、中部国際空港から片道バス乗車券や天竜浜名湖鉄道、遠州鉄道、路線バス乗り放題、さらに観光施設の優待割引が付いた「浜名湖レールパス (3Days・2Days)」を作成した結果、インバウンド専用のフリー乗車券として年間 260 枚前後の販売実績があります。

さらに、台湾を中心とした誘客にも取り組んでおり、台湾鐵路管理局の集集線との姉妹鉄道協定を締結し、相互の観光に関わる情報提供や観光宣伝、両鉄道の観光誘客を実施しています。2016 年の台湾での旅行博では、同県の遠州鉄道と合同でブースを出展し、2017 年には浜松市と宿泊施設との合同でブースを出展し、名物の鰻弁当や緑茶などを販売して誘客の PR 活動を展開しました。

このような天竜浜名湖鉄道における地域の交通ネットワークを活かした訪日外国人旅行者誘客の取り組みは、訪日外国人旅行者の地方誘客を考えていく上で、大きな参考になると思われます。

《記事はこちら↓》

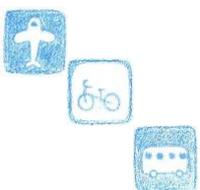
<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1711tenryu.pdf>

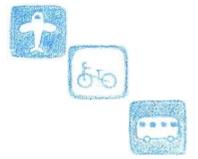
総合交通体系グループだより

◆【開催報告】総合交通体系（地域モビリティ戦略）研修について

(国土交通省 総合政策局 総務課)

10月23日から26日の4日間にわたり、国土交通大学校にて総合交通体系(地域モビリティ





戦略)研修が開催されました。本研修は、生活に必要な交通、地域における人の円滑な移動の確保(地域モビリティ)に関する計画の企画立案能力の向上及び交通関係者との連携調整・施策推進などのマネジメント能力の向上を図ることを目的に毎年開催しております。

今年度は、学識者をはじめ自治体職員や交通事業者等の方々から講義いただいたほか、研修員同士による班別討議を行いました。

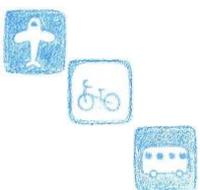
講義では、「地域のモビリティを確保するためには、日常交通のほか観光等の非日常交通を取り込む工夫も必要」、「バス等の地域の公共交通網を形成し維持していくためには、綿密な需要調査が必要」、「公共交通を利用してもらうためには、利用の仕方を丁寧に教えることが重要」などのお話がありました。どの講師も日頃から地域の交通の維持・活性化に取り組みられおり、研修生を含め我々にとってもとても参考になる講義でした。

班別討議では、研修員が4つの班に分かれ、「観光振興(国内の対流促進、インバウンド)」、「交通の拠点施設形成」、「コンパクト+ネットワーク」の観点から地域のモビリティ戦略について討議し、発表が行われました。

以下、当該研修のうち、講義資料の一部について情報提供させていただきます。研修に参加することの出来なかった方々にも貴重な情報かと思えます。是非ご覧ください。

【講義資料】 URL をクリック頂くと講義資料ご覧いただけます。

- ・国土交通省 総合政策局 総務課 政策企画官(総合交通体系担当) 高井 嘉親
「総合交通体系と地域モビリティ戦略について」
<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1711kenshuu01.pdf>
- ・国土交通省 総合政策局 公共交通政策部 専門官 柴田 裕基
「交通政策基本計画と公共交通政策」
<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1711kenshuu02.pdf>
- ・栃木県 県土整備部 交通政策課 課長補佐 橋本 達夫
「とちぎの公共交通について」
<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1711kenshuu03.pdf>
- ・会津若松市 企画政策部 地域づくり課 主査 柏木 康豪
「会津若松市におけるデータ活用と地域連携による交通施策の取組」
<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1711kenshuu04.pdf>
- ・株式会社 庄交コーポレーション 代表取締役社長 国井 英夫
「庄内地方へのインバウンド誘客を支える交通戦略」
<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1711kenshuu05.pdf>





◆地域のモビリティ確保の知恵袋 2016

～対流促進による地域交通の活性化～ いつでもご質問に対応します

(国土交通省 総合政策局 総務課)

国土交通省 総合政策局 総務課（総合交通体系）では、『地域のモビリティ確保の知恵袋 2016 ～対流促進による地域交通の活性化～』を発刊しており、対流促進により発生する来訪者等の交通需要を取り込むことで、地域の公共交通の活性化を図る方策を提案しています。本知恵袋の内容等について、出前講座や職員向け研修などで詳しく説明してもらいたいなど、ご要望頂ければ、必要に応じて対応しますので、お気軽に問い合わせください。

《出前講座についてはこちら↓》

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1706demaef.pdf>

《「地域モビリティ確保の知恵袋 2016 ～対流促進による地域交通の活性化」はこちら↓》

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/sogoseisaku_soukou_tk_000039.html

◆自治体の総合的な交通計画の公表情報（H29.10～11）

(国土交通省 総合政策局 総務課)

平成 29 年 10 月 21 日～11 月 22 日の間に、ウェブサイトにおいて公表された自治体の総合的な交通に係る計画です。自地域における計画策定等の参考にして頂ければ幸いです。

《参考情報はこちら↓》

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1711sougoukoutsu.pdf>



総合交通メールマガジンとは

総合交通メールマガジンは、交通基盤整備や地域交通に関する最新の取り組みを幅広く紹介することを目的として、月一回を目処に発行しているメールマガジンであり、主な購読者は都道府県、市町村等の交通施策担当者です。

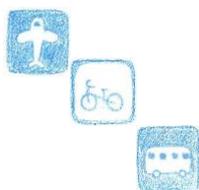
当メールマガジンで紹介させていただく記事は、執筆者が任意の協力のもとで作成したものであり、成果を広く共有する観点から、二次的利用も可能な形式で掲載しております。

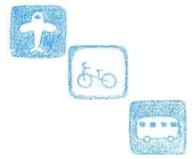
《総合交通メールマガジンのバックナンバーはこちら↓》

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000005.html

また、当メールマガジン以外でも、公共交通政策全般について、国民の皆様に広く関心を持って頂くためのメールマガジンを配信しております。ご興味のある方は、以下のアドレスから配信のご登録をお願いします。

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/sosei_transport_tk_000039.html





Information

◆総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！

本メールマガジンでは、読者の皆様からのご意見・ご要望を踏まえ、内容の充実を図りたいと考えています。誌面の感想、取り上げて欲しいテーマなど、ご意見等頂けると幸いです。下記フォームに入力し、デスクトップ等に保存した上で、hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jpまでお送りください。ご協力のほどよろしくお願い致します。なお、パソコンの環境等により不具合が生じた場合は、hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jpまでご連絡頂けますと幸いです。

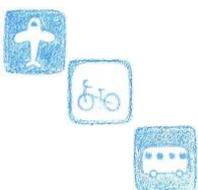
Q. 今回のメールマガジンで配信した記事は関心のある内容でしたか？

記事		非常に 関心 ある内容	関心 のある 内容	あまり 関心 のない 内容
Topics	天竜浜名湖鉄道株式会社におけるインバウンド誘客事業の取組について			
総合交通体系 グループだより	【開催報告】「専門課程 総合交通体系(地域モビリティ戦略)研修」の開催			
	地域のモビリティ確保の知恵袋2016 ～対流促進による地域交通の活性化～ いつでもご質問に対応します			
	自治体の総合的な交通計画の公表情報(H29.10～11)			

Q. 今後のメールマガジンでどのような情報を配信してほしいですか？

メールマガジンの受付窓口が変更になった行政機関等の方については、送信先の変更を申請下さい。なお、他部署でも楽しんで頂けるよう努めて参りますので、引き続きのご購読も歓迎しております。変更内容については、下記連絡先までお願いします。

E-mail : hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp





◆地域の取り組み 及び イベント案内 募集！！

当課では、情報提供頂いた取組をメールマガジンで紹介することで、各地域にノウハウ等の情報共有・情報交換ができればと考えており、総合的な交通施策の取組について情報提供頂ける自治体等を募集しています。自薦・他薦は問いませんので、お気軽にご連絡下さい。また、イベント案内や、勉強会、講演会、セミナーなどをご紹介頂ければ、当メールマガジンにてご案内させていただきます。主催者の方でも、耳より情報でも結構です。(情報提供はこちらまで hgt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp)

【情報提供頂く内容】

- ・ 観光客等の来訪者を取り込んだ地域交通の維持・活性化の取組
- ・ 地域の交通拠点の形成・再編による地域交通の維持・活性化の取組 など

※バックナンバー一覧：

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000005.html

【問い合わせ先】

国土交通省 総合政策局 総務課（総合交通体系グループ） 酒井

TEL：03-5253-8111（内線53-113）

FAX：03-5253-1675

E-mail：hgt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp

URL：<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/index.html>



※ 総合交通メールマガジンのメールアドレスが変わりました。

